

学びの

驚くべき

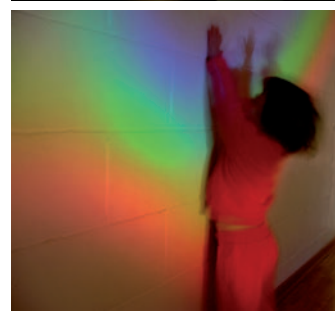
世界展 in 京都

北イタリアの小さな町、レッジョエミリアで生まれた
世界最高水準の教育実践。

2011.9.9.fri - 9.19.mon

- 会場：元・立誠小学校
- 開館時間：平日 12:00~19:00 休日 10:00~19:00
- 入場料：前売 1,000 円（中学生以下無料）当日 1,200 円（中学生以下無料）
※期間中、何度も使えるパスポート制

- 主催：「驚くべき学びの世界展」京都実行委員会 ■共催：立誠・文化のまち運営委員会
- 協力：ワタリウム美術館／NPO 法人こどもアート／JAPAN REGGIO STUDY GROUP／
（株）地域計画建築研究所／（株）アトリエ Clover／畿央大学／児童表現領域研究所
- 後援：京都市教育委員会／財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構／
（申請中）社団法人大阪府私立幼稚園連盟／社団法人京都府私立幼稚園連盟／社団法人兵庫県私立幼稚園協会
- 協賛：聖隷福祉事業団
- 助成：日本財団
- 展示協力：東京大学佐藤学研究室／ワタリウム美術館
- 監修：佐藤学（東京大学大学院教育学研究科教授）／
- アドバイザー：永渕泰一郎（畿央大学現代教育学科講師）

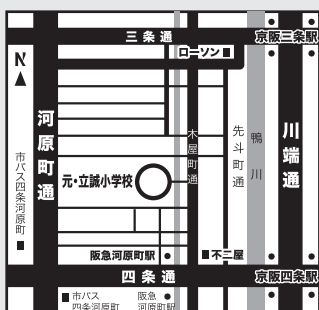


近年、世界最高水準の教育実践として注目を集めているレッジョ・アプローチの起源は、第二次世界大戦直後の北イタリア、レッジョ・エミリアで、村の人々が洗車や軍用トラックを売り払い、手づくりで始めた「自分たちの学校」でした。そこにローリス・マラグッティ（1920-1994）という素晴らしい教育者が加わり、独自の方向性とインスピレーションを与え開花していきました。

最大の特徴は、アートの創造的経験によって子供の可能性を最大限に引き出しているところにあります。子どもたちの「驚き」を受け止め、大切に育て、そこから新しいプロジェクトを生み出していきます。子どもたちを予定された結論に導くのではなく、教育者も常に新しい発見を求められます。つまり、子どもと教育者がともに冒険旅行をするのです。

今回の展覧会では、レッジョ・アプローチが2000年以降取り組んでいる最新の試み、現在進行形のプロジェクトを中心に紹介します。「場所との対話」「モノ（素材）との対話」「書くことの魅力」「光線」など、レッジョらしい自由さ、社会性、柔軟性に富んだものを取り上げます。

そして、レッジョの取り組みを見るとき、アートと人の純粋で刺激的な関係が浮かび上がってくるのです。



元・立誠小学校 (京都市)

〒604-0021 中京区蛸薬師通河原町東入備前島町 310-2 (木屋町蛸薬師下ル)
TEL: 090-6754-9501 E-mail: info@reggio-kansai.com
阪急「河原町」駅から徒歩5分、京阪「祇園四条」駅から徒歩12分

「創造性を育てる＝レッジョ・エミリアの幼児教育」

講演：佐藤学（東京大学大学院教育学研究科教授）
2011年9月11日（日）14時～16時
講演：小田豊（元文部科学省視学官・国立特別支援教育総合研究所理事長）
2011年9月17日（土）
「子どもの脳を育てるためにできること」
講演：茂木健一郎
2011年9月19日（月・祝）
場所：元・立誠小学校 講堂／参加費：2,000円（要予約）

*参加を希望される方はお早めにご予約下さい、定員になり次第メッキリます。
お申込／お問合せ：「驚くべき学びの世界展」京都実行委員会（担当：平岡）
TEL: 090-6754-9501 E-mail: info@reggio-kansai.com